



学校公開お世話になりました

11月30日(土)の学校公開では大変お世話になりました。何年かぶりの土曜開催の学校公開となりました。多くの方にご来校いただき、子どもたちも緊張感の中にもどことなく嬉しそうな様子がみられ、見ているこちらもちがいに気持ちになりました。徒歩や自転車、乗り合わせ等ご協力いただき感謝申し上げます。

《人権教育について》

世界では、12月10日は「世界人権デー」

日本では、12月4日～10日が「人権週間」

そして明和西小学校では、11月26日～12月13日が「人権について考え実践する期間」として、以下のような取組を行っています。

- 人権集会の開催
- 人権に関する映像資料の視聴
- 人権に関する道徳の授業
- 人権擁護委員さんによる人権教育(3年生)
- 人権に関する本の読み聞かせ
- 人権標語の掲示・代表者の発表
- 学びの発表
- 人権学習のまとめ

様々な取組を通して学んだことを意識して実践します。

人権講話では「人権とは『人が自分らしく生きる権利』であること。自分も友達も大切な存在であること。人権を守るためには『一人一人の違いを認め合うこと』『自分や友達のよいところを見つけること』が大切。『思いやり(相手の気持ちを考えること)』の気持ちをもって、明和西小学校を『いじめ0 笑顔100の 思いやりあふれる西小』にしていきたいと思います」と話しました。

※明和町人権教育推進協議会、明和町教育委員会より、令和6年度明和町人権標語入選作品が掲載されているクリアファイルが配布されました。是非、ご覧になってください。



《学校保健委員会》

11月22日(金)、「おやつ役割について」を議題に学校保健委員会が開催されました。

学校保健委員会とは、学校における健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織です。当日は、校医さん、PTA本部役員の皆さん、保体部長さんにもご参加いただきました。事前の準備や当日の発表、班別協議の進行など、保健委員会の子どもたちが大活躍し、校医さんからも称賛のお言葉をいただきました。



《職員研修の紹介》

学校公開の午後に職員研修を行いました。職員が講師になり「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」「ことばの指導について」「表現運動系の指導について」研修を深めました。主体的・対話的で深い学びとなりました。この学びを日々の教育活動にいかしていきます。

